平成２８年度障害福祉関係予算

（１）重点的に取り組む障害福祉施策

○ 総合療育センター再整備事業　　２５３，４００千円

（他に債務負担 ８，８２０，０００千円）

平成３０年度中の開所に向け、障害児の療育及び医療の中核施設である総合療育センターの再整備について、改築工事等に着手する。

○ 障害者差別解消法推進事業　　２０，０００千円

平成２８年４月の障害者差別解消法の施行に伴い、障害を理由とした差別の解消を推進するための、相談・紛争防止等に係る体制整備、障害者差別解消支援地域協議会の設置、普及・啓発活動、コミュニケーション支援を強化する。

○ 障害者ワークステーション事業　　２，２００千円

平成２７年７月に開設した障害者ワークステーションにおいて、嘱託員として雇用した知的障害者、精神障害者が市役所内のデータ入力やラベル貼り等の業務に従事し、その経験を踏まえ民間企業への就職へつなげるための取り組みを推進する。

○ 平成２８年度北九州市障害児・者等実態調査事業　　６，８００千円

平成２９年度策定予定の「(仮称) 北九州市障害者支援計画 (平成３０～３４年度)」の基礎資料とするとともに、今後の障害福祉政策の参考とするため、市内在住の障害児・者について、生活実態やサービス利用状況等について調査を実施する。

○ 訪問入浴サービス事業　　１７，５３８千円

常時介護を要する重度障害者に対し移動入浴車を派遣し、入浴サービスを提供することにより、清潔の保持、心身機能の維持を図る。平成２８年度より夏季（７～９月）において週１回から週２回に拡充する。

○ 難病患者支援体制推進事業　　１，５００千円

難病患者や家族会等の支援をはじめ、難病に関する情報収集・情報発信、難病に関する正しい知識の普及を図るとともに、難病患者等の支援体制の検討を進める。

（２）その他の障害福祉施策

○ 障害福祉サービス事業（施設型）	１５，５６８，９１１千円
○ 自立支援医療給付費	４，９６１，０４０千円
○ 重度障害者医療費支給事業	３，７２７，０００千円
○ 障害児通所・入所支援経費	２，８９７，６８１千円
○ 居宅系介護給付費及び移動支援事業経費	２，１４３，０９４千円
○ 共同生活援助事業経費	２，０３０，６９１千円
◎ 委託料（障害者福祉会館等運営委託等）	１，７５２，９４４千円
◎ 負担金補助及び交付金	３９４，６４３千円